

ハイリスク妊産婦・医療的ケア児に 対する訪問看護活動を開始する 助産師養成基礎講座



出生数が減少していく中、ハイリスク妊産婦および医療的ケア児は増加しています。助産師活動も対象者のニーズによって変化していきます。地域で医療が必要な母子をケアする訪問看護活動にも助産師の参画が求められており、そのような背景を鑑みて、ハイリスク妊産婦および医療的ケア児に対する訪問看護活動を開始したいと考える助産師の方向けの講座を企画しました。

本講座はオンデマンド研修(20時間)と演習(1日)・実習(4日)で構成されています。オンデマンド研修は受講対象者であれば、どなたでも受講することができます。演習・実習については参加要件*1をご確認ください。オンデマンド研修、演習・実習を全て修了された方には修了書をお渡しします。

なお、本講座は、科学研究費助成事業基盤研究(C)(一般)課題名「周産期訪問看護ステーション利用者と支援者の体験と支援者教育研修開発に関する研究(研究代表者島田真理恵)」の資金によって実施いたします。このため、参加される方は研究参加者となることをご承知おきください。また、精神疾患をもつ妊産婦の訪問を行うには「精神科訪問看護基本療養費算定要件となる研修会」を受講する必要があります。この講座にはその内容が含まれておりません。ご了承ください。

一訪問看護ステーション 教育プログラム一

受講対象者

臨床経験3年以上の助産師で、医療的治療・ケアを必要とする、ハイリスク妊産婦(精神科疾患をもつ妊産婦を除く)と医療的ケア児(乳幼児)の訪問看護に従事しようとする者。

受講料

無料

演習・実習参加要件*1

以下の4点を参加要件とする。

- 1) 応募時点でオンデマンド研修を終了しているか、12月末日までに終了が確実な者。
(演習・実習の参加者は現在のところ20名程度を予定しています。応募者多数の場合には、オンデマンド研修受講状況等で選定させていただくことがありますことをご了承ください)。
- 2) 1月12日(金)の演習に参加できること(場所:東京都台東区)
- 3) 1月9日(火)までに1月12日(金)演習参加の事前課題を提出できること
(研修が終了していない、事前課題の提出ができない場合には、演習・実習の参加はキャンセル扱いとなる)
- 4) 実習予定期間(1月15日(月)~2月9日(金))において**4日間連続して**実習に参加できること(事後課題あり)

※演習・実習に参加せずオンデマンド研修に限って受講することもできます。

日程

日 程	進 行
9月11日(月)~12月10日(日)	日本助産師会ホームページプログラム紹介・受講者募集
11月6日(月)~1月31日(水)	講座開設(順次公開予定)
12月4日(月)~12月15日(金)	演習・実習参加募集
1月12日(金)	演習実施(場所:東京都台東区)
1月15日(月)~2月9日(金)	実習(場所は関東近郊にて調整中)

申込み

日本助産師会ホームページよりログインしてください。

日本助産師会会員:会員ログイン

非会員:非会員用ログインID登録

→非会員マイページログイン

ログイン後、研修会・セミナー

→「申込可能な研修会一覧」より「日本助産師会主催」を検索

→「訪問看護ステーション教育プログラム」より受け付けます。



オンデマンド研修プログラム

科目	学習内容	時間	講師
I. 訪問看護概論 3時間	1. 訪問看護の定義および理念と訪問看護の機能	1	日本訪問看護財団 大竹 尊典
	2. 訪問看護をめぐる諸制度	1	
	3. 訪問看護ステーションの開設・運営の基礎	1	あすか山訪問看護ステーション 岸 純子
II. 訪問看護 ケアシステム論 2時間	1. 地域包括ケアシステム	1	東京都立大学 河原 加代子
	2. 関係機関・関連職種の機能及び役割と多職種連携	1	あすか山訪問看護ステーション赤羽支所 田中 由美
III. リスク マネジメント論 3時間	1. リスクマネジメント（医療安全）の概念	1	日本訪問看護財団 平原 優美
	2. 感染管理	1	
	3. 個人情報管理	1	
	4. 災害対策	1	日本訪問看護財団 高橋 洋子
IV. 訪問看護対象論 3時間	1. 在宅ケアを必要とする小児の特徴	1	順天堂大学 倉田 慶子
	2. 在宅ケアを必要とする小児の成長発達	1	
	3. 子育て期の家族の特性とその支援の在り方	1	
V. 訪問看護技術論 V-1訪問看護展開 のための 知識・技術 3時間	1) コミュニケーション技術の基礎	1	東京都立大学 岡本 有子
	2) 小児のフィジカルアセスメント	1	さいわいこどもクリニック 宮田 章子
	3) 服薬管理	1	
V-2医療処置別 の知識・技術 4時間	1) 小児の医療処置を伴う栄養摂取の管理	1	ウィル訪問看護ステーション 江東サテライト 川添 梨沙
	2) 小児のスキンケア・ストマケア	1	
	3) 乳幼児の呼吸管理	1	
	4) 間欠自己導尿・膀胱留置カテーテルの管理・支援	1	
V-3対象別の 知識・技術 2時間	1) ハイリスク妊産婦のリハビリテーション看護	1	理学療法士 杉山 さおり
	2) 在宅ケアが必要な小児（医療的ケア児）に対する看護の基本	1	医療法人財団はるかた会 訪問看護ステーションそら 原島 郁実

CLoCMiP レベルⅢ 認証申請の選択研修：すべての講義を申請に活用できます。
日本助産師会産後ケア実務助産師研修の申請：申請に活用できる講義はありません。



日本助産師会事務局

kensyukai@midwife.or.jp / 03-3866-3055 (代表)

[受付時間] 平日 9:00 ~ 17:00

HPはこちら▶

